

知っておきたい変更点 NANDA-I 看護診断 定義と分類 2015-2017

著：上鶴重美・T.ヘザー・ハードマン
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)
定価：本体¥1,800＋税

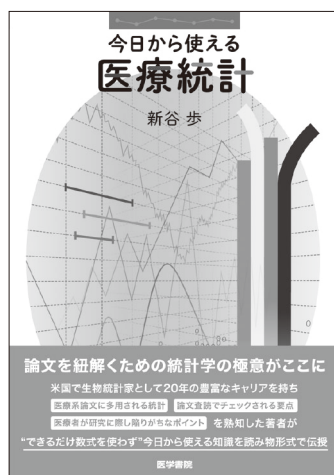
前号紹介した『NANDA-I 看護診断 定義と分類 2015-2017 原書第10版』の数多い変更点について、第1章「何がどう変わったか」で詳細に解説し、第2章「課題と今後の取り組み」を展望する。第3章に、新しく加わった26の看護診断の概念のイメージ化を助ける「クイックマスター!」を展開し、アウトカムまでの道筋を端的に紹介。看護診断の知識をより確かなものに。



今日から使える 医療統計

著：新谷歩
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)
定価：本体¥2,800＋税

「週刊医学界新聞」の好評連載が待望の単行本化。「医療系論文に多用される統計」「論文査読でチェックされる要点」などを“できるだけ数式を使わず”に、読み物形式で伝授する。そのわかりやすい語り口が、論文を「読む」「書く」の初学者の道を明るく照らす。研究に不可欠な統計学への近道となる1冊。



死別の社会学

編著：澤井敦・有末賢
発行：青弓社(TEL.03-3265-8548)
定価：本体¥3,800円＋税

「死別」のもたらす「個人の悲嘆」と「社会の哀悼」への学問的アプローチを試み、「死別という現象に関するより奥行き深い理解を生み出す」(「序章」より)可能性を追求。「配偶者との死別と再婚」「介護と看取り」といった具体的な事例を、インタビューや各種データに基づいて読み解く。個人は、社会は、死別という経験をどう受け止めるのかを改めて考える貴重な書。

